



# 栄泉会だより

39号

## ごあいさつ



会長  
山村 正

栄泉会の皆様におかれましては益々のご発展、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、令和4年度の栄泉会活動は、栄泉会だよりの発行、管理栄養士受験対策講座への協力、バス旅行では福井県三方五湖とふぐのフルコース、専門職向上のための栄養学研修会等開催させて頂きました。

特に、研修会では一般の方にも参加を頂き総勢42名と充実した会となり、大変嬉しく思います。

また、令和5年度も積極的に催しを開催したいと考えておりますので、ご意見をお寄せ頂ければ幸いです。

ようやくコロナ感染者も落ち着きを見せ、スポーツイベントでの小声での声出し応援も解除になるようです。一日も早く以前のような生活に戻れればと思っております。

## 栄泉会理事会報告 2022年度

### ● 第1回理事会【2022年6月11日(土)】

1. 2021年度会計報告、監査報告について
2. 2022年度会計予算案について
3. 「栄泉会だより第38号」発送・返信状況について報告
4. 「管理栄養士受験対策講座」実施について
5. 「ふぐを満喫！若狭バスツアー」実施について
6. 「講習会・研修会」実施について
7. その他

### ● 第2回理事会【2022年9月10日(土)】

1. 「栄泉会だより第38号」ハガキ返信状況について報告
2. 「兵庫栄養振興会ホームページ」について報告
3. 「管理栄養士受験対策講座」について経過報告
4. 「ふぐを満喫！若狭バスツアー」実施について
5. 「講習会・研修会」実施について
6. その他

### ● 第3回理事会【2022年12月3日(土)】

1. 「管理栄養士受験対策講座」について経過報告
2. 「ふぐを満喫！若狭バスツアー」について報告
3. 「専門職向上のための栄養学研修会」実施について
4. 「栄泉会だより第39号」について
5. 「2023年度事業計画」について
6. その他

### ● 第4回理事会【2023年2月4日(土)】

1. 「管理栄養士受験対策講座」について経過報告
2. 「専門職向上のための栄養学研修会」実施について
3. 「栄泉会だより第39号」について
4. 「2023年度事業計画」について
5. その他

## 2023年度 栄泉会役員

	期生	氏名
会長	24	山村 正
副会長	28	松岡 良平
書記	55	山部 ゆみ
会計	32	細見 健一
総務	60	澁谷 嘉一
業務	52	平井 美穂
業務	53	西澤 秀美
業務	47	楠本 薫
広報	44	西垣 公昭
監事	31	東 由起子



## 2022年度バスツアー報告 「ふぐを満喫！若狭バスツアー」

行程 日時：11月6日(日) 天気：晴れ



## 感想

参加者は22名で、全国旅行支援を利用しての旅となりました。

集合時間に遅れもなく、ワクチン接種の証明書、ご本人確認を随時行い、時間通りに出発。45人乗りのバスでしたので、ゆったりと座席が利用でき、長時間のバス旅も快適でありました。

途中1回のトイレ休憩を取り、レインボーライン山頂公園へ。お天気が良く、到着直前の登り道で車窓に映し出される海と岬(湾岸)の景色の美しさに、バス内でも小さく歓声が起こっていたほどです。リフトかロープウェイに3分ほど乗ってたどり着いた山頂公園はソファが設置されている場所やカフェ、展望台、バラの花壇などがあり、短い滞在時間ではありましたが、色鮮やかで美しい風景を楽しみつつ写真を撮ったり、散策したりして楽しみました。

昼食場所の水月花ホテルは湖畔に佇む宿で、いろいろな調理法でふぐを味わうことができました。

お鍋、雑炊で満腹になり、後はゆっくり温泉に入りたいというところでもありましたが、時間が少しかかっており、食後は早々に出発となりました。

帰路は道の駅に立ち寄り、お買物券も使用しつつ、旅の思い出やお土産を購入。柿などの農作物から梅干しなどの加工品、そして羽二重餅など郷土菓子と品数も豊富で楽しめました。

行楽シーズンでもあり、車量も多く、もともと福井県まで距離がある上に渋滞による時間増が重なり、少し帰着時間が遅れましたが、三方五湖の美しい思い出の景色やふぐを味わった満足感が脳裏に浮かび、印象としましてはとても充実したよい旅であったと思います。

皆様ありがとうございました。



## 2022年度管理栄養士国家試験受験対策講座報告

2022年6月26日(日)～2023年2月5日(日)の間、計11回に渡り管理栄養士国家試験受験対策講座を開催、西宮市民会館で9回、西宮商工会館で2回の実施となりました。

卒業生と一般の方、計20名が登録され、午前(9:30～12:10)・午後(12:40～15:20)の講義を連日、真剣に受講してもらいました。

講師の先生方は前年に引き続き本校講師に加え、武庫川女子大学他の先生方にご協力をいただき各教科の出題傾向、出題が予想される項目、過去の問題を解いて解説をしてもらうという内容で、受講者も満足いただいたようでした。

栄泉会からは卒業生の受講者に対し日本医歯薬研修協会の管理栄養士全国統一模擬試験2回分を無料で実施させていただきました。(一般の方は有料)

2023年度も本紙4P記載の通り受験対策講座を実施いたしますので、兵庫栄養振興会ホームページでもご確認いただき、一人でも多くのご参加をお待ちしております。

※兵庫栄養振興会ホームページに国家試験に合格した受講者のメッセージを掲載していますのでぜひご覧ください。



## 2022年度専門職向上のための栄養学研修会報告

2月23日祝日(木) 栄泉会主催の専門職向上のための栄養学研修会は、元兵庫県立こども病院相談室長・元明石市発達巡回指導発達指導員の谷口順作先生による講演会「子どもの運動発達と食事について」が西宮市民会館会議室で行われ、会員と一般の方42名の参加となりました。

参加者のほとんどの方が、普段悩んでいる事(なんで食べないの、ごっくんが出来ないの、いつまでも口の中に残っているの)をスライドと講義により丁寧に説明していただきました。

- 感覚運動と把握の関係では、赤ちゃん用のおもちゃ(トンカチなど)が細すぎることがいけない、大人がもって持ちやすいものがよい。
- 体幹保持の筋肉は、肩から寝返りする事によって骨盤と肩の骨をつなぐ4つの筋肉の働きにより、まっすぐ座れるようになる。
- 舌の動きは、母音の発音に関係あり、口を開ける、腕の働きに連動している。咀嚼はモグモグする事により唾液と混ぜり食べやすくなる。  
子どもの発達に応じて私達ができる事はたくさんある。

☆谷口順作先生から……基本的な運動は、初期の感覚運動による認知を支えるものです。中でも把握と咀嚼の関係から展開する認知野の広がりには自然の摂理の不思議さを感じさせるものです。

アンケートでは、

- ・五感でも近接感覚と遠隔感覚に分けられる事を初めて知る事が出来、階層図についても詳しく知る事が出来た。
- ・視覚と触覚が把握につながる、モグモグする事の大切さなど今日の学びを職場に持ち帰り共有していきたい。
- ・このような研修会があれば参加したい。  
等の感想をいただきました。

この研修会は、内容の濃い勉強会になったと思えました。



ホームページ紹介

一般社団法人兵庫栄養振興会ホームページ

<https://hyoei.or.jp> 〒662-0911 西宮市池田町9-7-215 フレンテ西館西館2階  
☎ 0798-81-5616 FAX 0798-81-5617

**HYOEI** 食を通じ、健康な未来づくりを応援します

ホーム	一般社団法人兵庫栄養振興会設立について紹介しています。
お知らせ	最新の掲載情報の項目を紹介しています。
イベント	管理栄養士受験対策講座、HYOEIクッキング(料理教室)、乳幼児食研修会等の情報・募集案内を掲載しています。
卒業生支援	就職支援では卒業生の就職・転職に関する相談や求人情報の提供等を行う案内を掲載しています。同窓会では栄泉会がよりの掲載、栄泉会・兵栄会(調理師科・製菓衛生師科同窓会)からの情報・案内を掲載しています。
証明書発行	卒業生の卒業証明書・履修証明書・成績証明書、その他証明書の発行依頼を受け付けております。
お店紹介	卒業生のお店を紹介しています。掲載の希望があれば取材に伺います。
交通アクセス	最寄り駅「JR西宮駅」からの案内を掲載しています。
お問い合わせ	兵庫栄養振興会や同窓会へのお問い合わせ・ご連絡・お申込み等にご活用ください。

兵庫栄養振興会

# 栄泉会だより38号返信ハガキより

栄養士の卒業生は1期生～71期生まで**9,333名**おられます。  
昨年、「栄泉会だより38号」を住所不明者を除く**4,754名**の方々に郵送させていただきました。

その内、更なる住所不明で**88通**が返送されてきましたが、返信ハガキを送っていただいた方が**355名**いらっしゃいました。

ハガキのアンケート**今後の「栄泉会だより」紙面での郵送について**を集計しましたところ重複も含めて**今後も紙面での郵送を希望する (192)**

**可能であればメール配信を希望する (55)**  
**可能であればホームページで閲覧する (90)**  
という結果となりました。

年代によって傾向はありますが、返信ハガキも必要ですので、当面は全員に郵送し、兵庫栄養振興会のホームページにも掲載する方向で参りたいと思いますが、時代の流れで徐々に変えていきたいと考えております。ご協力ありがとうございました。

以下、ハガキに記載いただいた皆様の近況を抜粋いたしました。

期生	近況
1期生	今年93才になりました。それでも学校がなくなるなんて寂しい限りです。
5期生	企業での栄養士として勤務を終えて二十数年、やはり卒業校は懐かしいものです。閉校は悲しいことですが、出来れば便りは欲しいです。
12期生	お忙しい中、お世話ありがとうございます。何かでつながっていたいと思う気持ちで一杯です。よろしく願いいたします。
12期生	ペーパーレスの時代ですが私共の年代は紙面でのお知らせに同窓会としてつながりを感じます。よろしく。
13期生	傘寿を目前にして現役でのお料理教室講師を続け、30年目の教室と20年目の教室で人生の張り合いを感じ頑張っています。
14期生	栄泉会だよりありがとうございます。学校がなくなり何とかつながっていた友達が遠くに感じられ、とても淋しいです。良き時代の思い出は心の糧に前進するのみ。栄泉会だより楽しみに待っております。
17期生	毎回栄泉会だよりを楽しみにしています。役員の皆様にはお世話をさせていただいて感謝いたしております。有難うございます。
18期生	栄養振興会として多様に渡り御活躍をお祈り申し上げます。
19期生	閉校は半世紀以上前に卒業した私でも寂しく思います。心のどこかで学校はずっと続くものと思っていたようです。なつかしいです。
21期生	栄養学校が閉校となり、とても淋しいですが、このように栄泉会だよりを出していただき本当に嬉しく思っています。21期生ですが、まだ現役でがんばっています。よろしく願いします。
24期生	私は今度会長に就任された山村正さんと同期の24回生です。が、皆さんより4才年上での入学でした。あのやんちゃな彼がりっばいになられているのに驚きを持って読ませていただきました。よろしくお伝えできれば光栄です。
27期生	母校が廃校することが卒業生にとってどれだけの大きな心の穴になっているかと想う日々。
27期生	兵栄祭の時ライブさせて頂いたカセットテープをCDにして、なつかしく聴いています。卒業後は小学校の栄養士として勤務、兵栄のパンフに紹介していただいた事もなつかしい思い出です。
28期生	この7月8日をもって退職します。先生方はぶぐの旅行に行かれますか？
28期生	同期の松岡さんが副会長されているのを見てなつかしく思います。頑張っていってらっしゃるんですね。
30期生	昨年の閉校式に同期の友人と3名で出席させて頂きありがとうございました。閉校の雰囲気もなく明るく楽しいひとときでした。
41期生	いつもありがとうございます。学校がなくなってさみしいですが、こうやって皆様とつながっていただけることはうれしくもあり、安心でもあります。
42期生	兵庫栄養専門学校が閉校となり寂しい限りです。せめて「栄泉会」は今後も存続されますようによろしく願い致します。
46期生	昨年の閉校の集いでは先生方や皆様と再会でき、楽しいひとときでした。お世話になりありがとうございました。
48期生	この度の閉校とても寂しく思いましたが栄泉会は継続して頂けるとのこと、とてもありがたく思います。栄養士の仕事を離れて随分経ちますが今だ栄養士の仕事に携われたらと希望をもっています。皆様どうぞ御愛下さいませ。
48期生	食に関する礎を築いていただいたからこそ現職があります。このご恩を一生心に刻んで一層励んでまいります。学びなおしの場、ぜひ参加したいです。よろしく願いいたします。
51期生	兵栄が閉校してしまい本当に残念で寂しいです。今も同窓生とは交流が続いており、職場の話などしています。学生時代が懐かしく思い出されます。先生方には本当に感謝の気持ちでいっぱい입니다。
53期生	いつもお報せありがとうございます。毎回楽しみにしております。
55期生	今後も必要に応じて情報が得られることは有難く存じます。
61期生	学校が閉鎖されたのは残念です!!栄泉会の御発展をお祈りします!

## 訃報

坂本 豊子 先生

2022年4月28日に栄養士科4期生で栄泉会会長、学校法人兵庫栄養専門学校理事のお務めいただいた坂本豊子先生がお亡くなりになりました。お悔やみを申し上げます。

高橋 信正 先生

2022年8月に長年食料経済を教えてくださいました高橋信正先生がお亡くなりになりました。お悔やみを申し上げます。

## 卒業生の著書紹介



66期生 **マリー秋沢 (秋澤真澄) 氏**

有限会社ビューティーニース 代表取締役  
一般社団法人  
日本ニュートリションフーズ協会 代表理事  
管理栄養士

購入はこちら

amazon.co.jp : マリー秋沢 : 本



# 2023年度行事予定

## 管理栄養士国家試験受験対策講座

場 所：西宮市民会館 他予定  
 登録料：1,000円（全講座受講・模擬試験受験）  
 定 員：30名  
 申 込：随時 申し込みフォームにて  
 お申し込みください→



	日 付	9:30～12:10	12:40～15:20
第1回	6月4日(日)	基礎栄養学	生化学
第2回	6月25日(日)	社会・環境と健康	社会・環境と健康
第3回	7月9日(日)	臨床栄養学	臨床栄養学
第4回	8月6日(日)	第1回模擬試験	第1回模擬試験
第5回	8月20日(日)	基礎栄養学	生化学
第6回	9月3日(日)	試験対策と勉強の仕方	給食経営管理論
第7回	9月10日(日)	栄養教育論	応用栄養学
第8回	10月1日(日)	公衆栄養学	臨床栄養学
第9回	10月15日(日)	臨床栄養学	食品衛生学
第10回	11月12日(日)	臨床栄養学	食品学
第11回	12月3日(日)	調理学	調整中
第12回	1月21日(日)	第2回模擬試験	第2回模擬試験

※第1回は9:00～開講式を予定しています。  
 ※日程・会場が変更になる場合があります。  
 ※中途からの登録も可能です。  
 ※卒業生以外の方も受講できます。(模擬試験は別途有料となります)  
 詳細は上記申し込みフォームをご覧ください。

## 講習会・研修会のご案内

昨年に引き続き、秋以降に講習会・研修会を実施したいと考えております。

テーマについては可能な限り会員皆様のご希望に沿う内容にしたいと思っておりますので前回同様、返信ハガキの「講習会・研修会の案内希望」に○印を記入された際にご希望の内容を選んでいただき、役員間で集計し決定いたします。

改めて「講習会・研修会の案内希望」の会員様にご案内させていただきます。

- |               |           |
|---------------|-----------|
| 1. スポーツの食事と栄養 | 2. 高齢者の食事 |
| 3. 子どもの食事     | 4. 健康な食事  |
| 5. その他 ( )    |           |

※複数回答可能です。

▼案内を希望される方は、

同封の返信用のハガキに○印をご記入ください。

お問い合わせは0798-81-5616 栄泉会事務局へお願い致します。

## バスツアー

## 「嵐山トロッコ列車と天龍寺

## 精進料理」

人気の嵐山界隈を探訪できるツアーです。初秋の京都と一緒に楽しみませんか？

ご友人同士、同窓会をかねてのご参加にもお勧めです。皆様のご参加をお待ちしております。

日 時 9月17日(日) 予定  
 (予 定) ※1～2週間後の日曜日になる可能性もあります。  
 兵庫栄養振興会のホームページでご確認ください。  
 (4月末ごろには決定しております)

集合場所 阪急「西宮北口」芸術文化センター北側  
 (乗車場所まで一緒に移動します)

集合/解散(予定)時間  
 集合8:20 / 解散17:30 (予定)

参加費 6,000円 (栄泉会が一部負担しております)

定 員 40名 (申し込み順受付となります)

行 程 西宮北口を8時35分出発  
 (予 定) 10時30分 京都亀岡にてトロッコ列車乗車  
 11時00分 嵐山 天龍寺 (世界遺産)

庭園・本堂の拝観  
 天龍寺直営「蒔月 (しげつ)」にて  
 精進料理の昼食  
 名庭に囲まれながらいただく  
 精進料理「雪」一汁五菜

13時30分 嵐山散策 ～15時30分  
 17時30分 西宮北口帰着予定

※現地集合・解散も可能ですが参加費用は同料金となります。  
 ※返信ハガキで参加希望とご記入いただいた方には7月中旬以降に詳細をお送りいたします。

## ▽バスツアー振込先

日本郵便 口座番号：01140-8-60754  
 (郵便局) 口座名：栄泉会

※振込手数料は各自にてご負担願います。

## 支援事業 (同期会・同年代会を支援します)

新型コロナウイルスが5月から「5類」に移行されます。

まだまだ油断はできませんが、これまで自粛していた同期・同年代の集まりをそろそろ再開しようかとお考えの方は、以前より栄泉会で行ってございました支援事業をご利用いただき、久々の仲間達とのひと時を前向きに、かつ慎重にご検討ください。

返信ハガキの備考欄でその旨ご連絡いただき、栄泉会からお送りする企画書の必要事項に記入返送後、ご相談させていただきます。

最終的に報告書を提出いただき、会終了後の会計より20% (上限あり)を援助、次号栄泉会だよりに掲載させていただきます。

## 「あとうがき」

2022年はまだコロナの影響が残る1年ではありましたが、サッカーのワールドカップでの日本の活躍も印象深い年となりました。

また、2023年に入り、WBC優勝という快挙も日本の野球選手の質の高さを実証する機会となりました。少し前まで「想定外」という言葉は言い訳のように使われていたが、サッカーワールドカップやWBCでは想像を超えた試合を見せてもらい、夢を抱かせてもらい、いい意味での「想定外」を味わえました。

素敵なことでした。

コロナが収まりつつある今、同窓生の多くが携わる食の分野でも、次代を見据えた「想定外」の発展があるようにと願います。

そして、同窓会もそのお手伝いができる場所でありたいと思っています。